



2009 年 7 月 30 日

BMW が今シーズンをもってフォーミュラー1 からの撤退を発表

ミュンヘン発: BMW グループは 7 月 29 日の記者会見で、2009 年のシーズンをもって F1 から撤退することを発表しました。F1 参戦に替え、今後は新しいドライブ・テクノロジーの開発とサステナビリティ(持続可能性)に関する研究に集中する意向です。また、BMW は今後も他の様々なモータースポーツ活動には継続して参加します。今回の重要な決定事項は、昨日の取締役会議上で議決しました。

BMW 本社取締役会会長、ノルベルト・ライトホーファーは次のように述べています。
「今回の決断は苦渋に満ちた選択でした。しかしながら、BMW グループの戦略再編成のためにはポジティブな選択です。」

「これからの時代、プレミアム・メーカーの定義付けは持続可能性や環境性能の高さによって決められます。この分野において、私たちはこれからも先駆的なブランドでありたいと思います。Number ONE ストラテジーで明示しているように、私たちは将来的な実行可能性と持続可能性を実現させるために、あらゆる研究においてイニシアチブを発揮し、遂行します。熟考の末、F1 から撤退する結論に至りました。マリオ・タイセンは 1999 年からモータースポーツのディレクターとして活動に従事してきました。以来、F1 レースを含む、数々の輝かしい記録を残すことができました。これまでチームを率いてくれたマリオ・タイセンとチームのスタッフに対して、改めて謝意を表わしたいと思います。」

また、BMW 本社開発担当取締役、クラウス・ドレーガーは次のようにコメントしています。
「BMW ザウバーF1 チームは発足からわずか 3 年でトップチームに成長しました。今シーズンの成績は残念ながら芳しくありませんが、これまで 10 年間に F1 参戦で培った経験はエンジニア陣の開発において、非常に大きな影響を与えました。量産車の開発に刺激を与えてくれた競争の精神、そして数々の技術革新が私たちを成長させてくれたのだと思います。」

現在のところ未発表である、ミュンヘンやスイスのヒンウィルにおける F1 プロジェクトについて、ドレーガーは以下のように述べています。

「昨日決定したばかりの事項なので、これ以上の情報は現時点で発表できませんが、ヒンウィルやミュンヘンにおいて F1 プロジェクトに携わっているスタッフの今後については、ベストを尽くして、複数の対処法を見出しながら解決していく所存です。私たちの責任が重大であることを自覚した上で、明確な声明がまとも次第、スタッフ全員に告知する意向です。」

また、BMW モータースポーツ・ディレクター、マリオ・タイセンは次のように述べています。「もちろん、ヒンウィル、ミュンヘンのスタッフはこの活動を存続したい気持ちで、今シーズンはこれから 3 年間の成功のための休息期間と捉えたいところです。しかし、BMW グループが今回の決断にいたった理由を十分に理解しています。私たちは一層の闘志を持って、残された

レースに集中し、F1 活動における有終の美が飾れるよう、走り抜けます。」

BMW はモータースポーツにおいて、他分野への参加を継続します。BMW はツーリング・カー・シリーズやフォーミュラーBMWにおける若手ドライバーの育成プログラムなどを実施しております。この成果はアメリカ・ル・マン・シリーズ(ALMS)参加によって引き継がれ、そのほかにも耐久レースや市販車ベースのレース活動を続けます。また、BMW Motorrad のモータースポーツもスーパー・バイク・ワールドチャンピオンシップを中心に活動を継続します。

BMW はモータースポーツにおいて、これまで数々の輝かしい記録を樹立してきました。1982 年から 85 年までの間、ブラハムにおいて F1 で 8 つの栄冠を手に入れました。1983 年はネルソン・ピケが、ドライバーズ・チャンピオンシップを獲得しました。(ブラハム BMW)。1986 年はベネトンにおいて、伝説的なターボエンジンが有終の美を収めました。2000 年から 2005 年の間は、ウィリアムズとのパートナーシップのもと、10 勝を収めました。BMW ザウバーF1 チームが発足する以前、モータースポーツ・チームは、合計 19 の勝利と 33 の予選一位を獲得しております。

2006 年のシーズンに新規デビューした、BMW ザウバーF1 チームは、コンストラクターズ・チャンピオンシップにおいて 5 位に入賞しました。2007 年は首位のマクレーン・メルセデスとわずか 1 ポイントの差で 2 位の成績を収めました。2008 年のシーズンでは、シーズンの最後まで苦戦を強いられましたが、総合 3 位の結果を収めています。ポーランド出身のロバート・クビカは、2008 年 6 月 8 日、カナダ・グランプリで初優勝に輝きました。これまで、BMW ザウバーF1 チームは 1 回のポールポジション(クビカ: 2008 年バーレーン)、16 回の 3 位内入賞を果たしました。BMW ザウバーF1 チームは、今シーズンのこれまでに行なわれたレースにおいて、製造部門で現在 8 位のポジションです。